

神経変性疾患の患者さんで MRI 検査を受けた経験のある  
ご患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経内科では、上記の病気で受診された方の画像や診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

**本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。**

【研究課題名】

神経変性疾患の鑑別診断のための MRI 測定 “One line method” に関する検討

【研究の背景と目的】

パーキンソン病などの神経変性疾患は病気の鑑別が難しい疾患で、通常 MRI の画像を使用して鑑別しますがその方法はとても複雑です。2019 年から “One line method” という簡便な方法が提案され、従来の方法よりシンプルで解析が迅速と言われていますが、当院でもこの方法で正しい鑑別が可能かどうか検証する必要があります。

今回の研究では MRI 検査を施行した神経変性疾患と健常者の方の MRI 画像を使用して、神経変性疾患の鑑別診断の計測法として one-line method の有用性を検討します。

【対象となる方】

パーキンソン病、レビー小体型認知症、多系統萎縮症、進行性核上性麻痺または大脳基底核変性症と診断され、2013 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の間に獨協医科大学越谷クリニックで MRI を受けた患者さん

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

診断名、年齢、性別、検査日、MRI 画像

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日〔2025 年 2 月 19 日〕から 2025 年 7 月 31 日まで実施され、60 名の患者さんが対象になっています。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで仮名化したのち解析を行います。

### 【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないように厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

### 【結果の公表】

この研究の研究成果は神経学の国際雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定でき個人情報は公表いたしません。

### 【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経内科科 宮本智之（主任教授）

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経内科 担当者：宮本智之（主任教授）

電話番号： 電話番号：048-965-1229（外来直通）（平日：9時00分～17時00分）

以上